

女性の視点をいかした自助・共助

【研修内容】

近年の災害発生時には、女性や高齢者をはじめ、当事者ならではこのニーズに配慮する大切さへの理解・関心が深まっています。

過去の大震災で顕在化した、災害時の女性の不安・リスクについて学びながら、あらためて、私たちにとって必要な身近な備えをグループワークで考える参加型の講座です。

また、東日本大震災後の県外避難で、現在は青葉区に在住する福島県浪江町出身の伊藤まりさんが、多くのいのち・くらしが失われた震災の体験と、私たちができることへのメッセージをお話しします。

【開催日】

令和元年9月14日（土）

※保育（未就学児）あり
（希望される方は8月5日（月）までにお申し込みください。無料です。）

【女性の方だけでなく男性の方にこそおすすめ】

【対象者】横浜市に在住・在勤・在学の方

【定員】各回 40名

【時間】各回 9:30 ~ 12:00

【講師】横浜市男女共同参画センター職員



福島県浪江町出身の伊藤まりさん

【昨年度参加者の声】

- ・ワークショップ参加者皆さんの意見が聞けて楽しかったです。
- ・福島の体験談が聞けて良かったです。ワークショップで色々な意見が知れたことが良かったです。
- ・非常持ち出し品で、自分では思いつかなかった品物を知り、参考になった。特に防災ベストは良いアイデアだったのですぐ用意したいと思いました。
- ・防災を身近に感じていなければならないことを再認識。

場 所 横浜市民防災センター

(神奈川区沢渡4-7)

申込方法

次の方法で、事前にお申し込みください。

定員に達し次第締め切ります。キャンセルする場合はご連絡ください。

●WEB申し込み

- ①スマートフォンは右の2次元コードで参加フォームにアクセス
- ②パソコンからは、下記アドレスから参加フォームにアクセス

<http://bo-sai.city.yokohama.lg.jp/academy>



●TEL申し込み・お問い合わせ

横浜市民防災センター
電話：045-411-0119

【閉館日を除く、9時15分から17時00分まで】

(閉館日：年末年始、毎週月曜日 ※月曜日が祝日の場合は閉館し、次の平日が休館)



横浜駅から徒歩約10分
駐車場は、ございませんので公共交通機関をご利用ください。

主催：横浜市危機管理室地域防災課、横浜市消防局横浜市民防災センター